



DV・性暴力被害者を支援する



エンパワメント・スクール

ジェンダーバイスト・バイオレンス(GBV)専門支援員養成講座

エンパワメント・スクールは、DVや性暴力などの「ジェンダーバイスト・バイオレンス」「女性に対する暴力」を受けている被害者を支援する専門家を育てる講座です。DVや性暴力への対策、被害者支援にこれまで取り組んできた人たちの思いや経験・知識・スキル、海外での研修カリキュラムなどを集めて教材を作成し、講義や実習を行い、次世代の支援者、この問題にかかわる仕事に携わる人材を育成することを目指しています。

講義は「改正DV法」「困難女性支援法」「改正刑法（性犯罪）」に対応しています。

<https://www.gbv-epschool.or.jp/>

エンパワメント・スクールの特徴

オンラインでの動画視聴による学習

学ぶ場所と時間をあなたが選べます！
日本に限らず世界のどの地域からでも、
自宅や職場からアクセスして学べます。
(動画視聴のためには PCあるいはタブ
レットが必要です)

視聴期間

2026年は
2026年7月1日～ 2027年1月10日
受講申し込みいただいた年から3年
間視聴できるので、ご自分のペー
スで学べます。

参加型学習

相談に必要なスキルを学ぶ参加型実習
もあります。
対面方式とオンライン方式のいずれか、
お好きな方法で受講できます。

6コースから選べます

- ・ GBV専門コース
- ・ GBV基礎コース
- ・ 性暴力専門コース
- ・ 性暴力基礎コース
- ・ DV専門コース
- ・ DV基礎コース



★ 2026年も4月から受講生募集を開始します。

詳しくは <https://www.gbv-epschool.or.jp/> をご覧下さい



★ 6つのコースに配置される科目群、科目数

	科目群	科目数	GBV専門 コース	GBV基礎 コース	性暴力専門 コース	性暴力基礎 コース	DV専門 コース	DV基礎 コース
基礎	一般教養 (A)	8	8	8	8	8	8	8
基礎	ジェンダー学	7	7	7	7	7	7	7
基礎	相談支援	9	9	9	9	9	9	9
基礎	ドメスティック・バイオレンス 【問題の理解】	9	9	9			9	9
基礎	子どもの虐待【問題の理解】	3	3	3			3	3
基礎	性暴力【問題の理解】	8	8	8	8	8		
専門	ドメスティック・バイオレンス 【支援のための知識や技術】	14	14				14	
専門	子どもの虐待 【支援のための知識や技術】	3	3				3	
専門	性暴力【支援のための知識や技術】	11	11		11			
専門	被害者の理解と支援	2	2		2		2	
専門	【対策・政策を作る】	2	2					
基礎科目数			44	44	32	32	36	36
専門科目数			32	-	13	-	19	-
総計科目数			76	44	45	32	55	36

受講料：1科目 2,000円（テキスト代込み）

本講座の特徴

【問題の理解】と【支援のための知識や技術】それぞれの科目群

【問題の理解】

- ・DVについての基礎的な知識を学びます。
- ・性暴力についての基礎的な知識を学びます。
- ・また、「ジェンダーに基づく暴力（Gender-based Violence）」の問題の構造、社会的背景を知るためにジェンダー学を学びます。
- ・相談支援活動は、制度や社会の中の様々なリソースを活用して被害当事者の方を支援する「ソーシャルワーク」です。そこで、相談支援とはどのような活動なのかの基本枠組みを学びます。また、相談を受け、支援をしていくためには知識だけではなく、技法・技術（スキル）を身に付ける必要があり、そうした援助スキルを実習、演習などによって学びます。
- ・相談支援活動の前提となる、関連する法制度の知識を学びます。
- ・それに加えて、そもそも「法律とは？」「裁判の仕組みや行政の組織とは」など、基礎知識も学びます。

【支援のための知識や技術】

さらに専門的な法の概念、支援対象別の支援の実際、最新の課題、具体的な援助方法を学びます。

多彩な講師陣：その一部をご紹介します

「 」内は講義タイトル

戒能民江 /
お茶の水女子大学
名誉教授「DV防止法の制定
過程と女性支援新法の
成立とその意義」小西聖子/
武蔵野大学学長「DV被害とPTSD、
精神疾患」
「性暴力/
医療支援」斎藤梓/
上智大学准教授「どのように性暴力
は起きるのか
-被害の構造」北仲千里/
広島大学准教授「ジェンダーと暴力」
「性暴力とは」
「セクシュアル・ハラ
スメントとパワー・
ハラスメント」風間 孝/
中京大学教授「セクシュアリティ
概念や理論」原ミナ汰/
NPO法人共生社会をつく
る性的マイノリティ支
援全国ネットワーク「LGBTQの
DV支援」

飛田桂/ 弁護士

「子どものための
司法面接」松本和子/
女性ネットSaya-
Saya共同代表「DVの構造的理解」
「DV被害者が抱え
るトラウマ」

岡村晴美/ 弁護士

「セクシュアル・ハ
ラスメント
ケースの支援」金子雅臣/
一般社団法人職場のハラ
スメント 代表理事「どのように性暴力
は起きるのか：
加害者を考える」カリキュラムの詳細は <https://www.gbv-epschool.or.jp/curriculum-list/> をご覧下さい。

資格について

◎ 受講修了証 各コースを修了すると、受講修了証が授与されます。



◎ GBV専門支援員資格

実務経験のある方が、GBV専門コースを修了し、OJT (On-the-Job-Training) を経て、さらに試験（筆記と面接）に合格すると認定されます。

※ 実務経験の詳細についてはウェブサイトをご覧ください

◎ GBV支援員資格

GBV基礎コースを修了し、見学実習を実施後、試験（筆記と面接）に合格すると認定されます。

この他に、一部の科目だけ受講したい方や団体で研修などに動画視聴したい方のための短いパッケージも提供しています。オーダーメイドのパッケージにも対応します。



実施団体について

内閣府交付金（社会参加活躍支援等 孤独・孤立対策推進交付金）、休眠預金活用事業助成金および個人や企業・団体のからの寄付を得て、NPO法人全国女性シェルターネットと一般社団法人ジェンダーバイスト・バイオレンス専門支援員養成センター（略称：エンパワメント・スクール）とが共同で実施し、資格認定は一般社団法人ジェンダーバイスト・バイオレンス専門支援員養成センターが行います。

◎ NPO法人 全国女性シェルターネット

DV等の被害者支援を行う民間シェルター団体などの全国連絡組織です。

所在地：東京 1998年設立

主な事業内容：全国シェルターシンポジウムの開催、政策提言・社会への実情の発信、加盟団体を通じた被害者支援、DV・性暴力相談員支援養成

ウェブサイト <https://nwsnet.or.jp/>

◎ 一般社団法人ジェンダーバイスト・バイオレンス専門支援員養成センター（略称：エンパワメント・スクール）

ジェンダーバイスト・バイオレンス(GBV)専門支援員の資格認定など、支援員の育成を行うために、2021年に設立された団体です。

所在地：札幌市

ウェブサイト <https://www.gbv-epschool.or.jp/>

本事業に助成して下さった団体・企業



 **TikTok**





本事業の経費の一部は、企業からの寄付、その他個人の皆様からの寄付を活用させていただいております。

本講座の詳しい内容はウェブサイトでご覧下さい

<https://www.gbv-epschool.or.jp/>

この他に、一部の科目だけ受講したい方や団体で研修などに活用したい方のためのパッケージも提供しています。



問合せ先：一般社団法人 ジェンダーバイスト・バイオレンス専門支援員養成センター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-11-1 安田神保町マンション1-19
info@gbv-epschool.or.jp